

勉強法について

About study methods

倫理審査専門職C R e P
山口大学医学部附属病院 臨床研究センター
中嶋 良子 大崎 理海 畠中 麻美

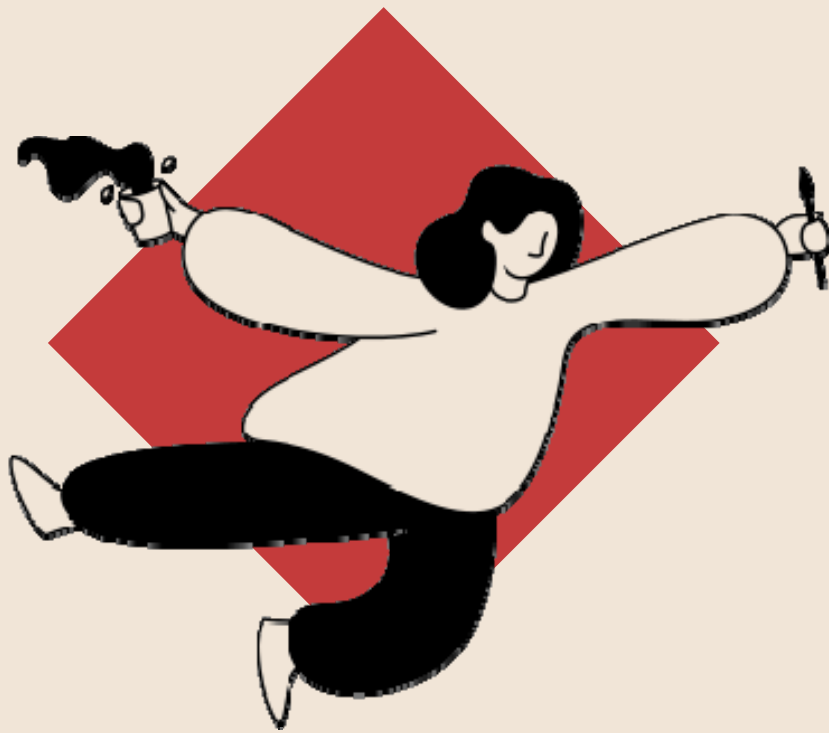


倫理審査専門職C R e P ネットワーク・シンポジウム
2024年3月24日(日)

“

あくまで私たちの経験や私見に基づく内容です。
皆さんの日頃の業務やお困りごとの解決に繋がる
一助になれば幸いです。

倫理審査専門職CRePネットワーク・シンポジウム
2024年3月24日(日)



01.

自己研鑽 (日頃の勉強法)

- ▶ 基礎知識を身に着ける・強化する
- ▶ 応用力や実践力を身に着ける・強化する
- ▶ 参考



基礎知識を 身に着ける・強化する

- ▶ REC EDUCATION を受講
(CReP ホームページに掲載)
- ▶ 日本臨床試験学会の教本や問題集に取り組む
- ▶ GCP Basic Training セミナーを受講
- ▶ 治験・臨床研究関係のe-learningを受講
(ICR-Web, CROCO, CREDITS, eAprin 等)
- ▶ 各大学や医療機関が実施するWEB セミナーを受講
- ▶ 自分の施設の運用を知る※自施設の独自ルールや運用を理解する
(教育研修会、規則・手順書、手続きの流れ等)



応用力や実践力を 身に着ける・強化する

- ▶ 臨床研究中核病院が実施する治験・臨床研究関係の研修会等への参加
(特に演習やワークショップがあると良い)
- ▶ 他機関の方と意見交換・情報共有する
- ▶ 自機関の他部署と連携・情報共有する

参考

▶ 書籍

ポケット資料集(各種)

<https://www.kitamedia.co.jp/jacst/index.html>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針Q & A

著者:中山 希,八百野 恭子

超簡単!研究倫理審査と申請 第2版 ~適正な臨床・疫学研究に向けて~

著者:飯嶋 久志,氏原 淳,内田 直樹,神里 彩子,佐藤 愛美

▶ WEB サイト

治験119 番

<https://www.jpma.or.jp/information/evaluation/tiken119/index.html>

CR eP 倫理審査プロフェッショナル向け教材

<https://crep-edu.jp/top/researchintegrity/teachingmaterials/>

note 倫理審査専門職 CR eP

セミナー・研修 リンク集 https://note.com/crep_since2018/n/n14ffd1d8dbe9

情報収集のためのリンク集 https://note.com/crep_since2018/n/n0438ec8bdb0f



倫理審査専門職CR ePネットワーク・シンポジウム
2024年3月24日(日)

02 .

倫理審査専門職C R e P 試験勉強

自己研鑽以外に、受験のための特別な勉強はしていません。(出来なかったというべきか...)
主に日常の業務の中で経験し理解した内容が試験問題になっているという印象でした。
敢えて言うなら、治験・臨床研究に携わる様々な立場(研究者、事務局、C R C 等)での規定や対応を知っていることは大切かなと思います。



ちなみに・・・

中嶋と大崎は、コロナ禍前に会場にて受験しました。
長いような短いような60分間、問題とマークシートに
必死で向き合いました。

畠中はWEBでの受験でした。

山口県からの移動時間は不要でしたが、問題を飛ばし
たり、振り返ったりはできず、正しく「一発勝負」でした。

※問題を読み進める内にタイムアウトすることも・・・

どちらの形式にも一長一短があると思います。

今後の受験形式は会場がメインですかね・・・





03 . 最後に・・・

右も左も分からない状態から倫理審査に関する業務を担当するとき、「一体何から勉強すれば? !」と困惑することもあると思います。

経験を積んでからも、自己研鑽の時間確保や理解が進んだなりの悩みは尽きません。

そんなときこそC R e P の活動や仲間たちがいます!



C R e P 活動を通じて、意見交換や情報収集の機会を得て、自身の日常や業務の中に自己研鑽に繋がる時間が自然と組み込まれるようになりました。

資格取得がゴールではなく、C R e P 活動を(無理のない範囲で)活用することが日頃の勉強に繋がっています。

どうやら近々、サークル活動なるものも開始されるようです。

皆さんと一緒に楽しく活動(勉強)しながら、少しでも成長していきたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました😊